



組織活性化部門会・和歌山を盛り上げる会合同開催

今回開催された「第69回組織活性化部門会」は和歌山にて。こちらで店舗を経営するORA正会員の有限会社月神ドリームプロジェクト代表取締役の南彰氏の講演を中心に、南氏の経営者としての考え方や、和歌山の外食産業の現状などを学びました。また今回の部門会は「和歌山を盛り上げる会」様との合同開催を行い、和歌山の食材をつかったお酒や調味料などを紹介していただき、有意義な情報交換の場となりました。

講師

有限会社月神ドリームプロジェクト
代表取締役
南彰氏



Pick UP

1 南彰氏 略歴

2 南彰氏 講演

3 質疑応答

4 自社商品プレゼンタイム、情報交換会

1 南彰氏 略歴

智辯学園和歌山中等部を卒業後、**関西医療学園理学療法科**に入学。

理学療法士免許を取得し、卒業後は老人保健施設や脳神経外科・内科にて理学療法士として活躍された南氏。

医療法人了生会、東岸和田病院にて非常勤として勤務されていた**2000年7月に「創作アジア居酒屋 月のねどこ」をオープン。**

「modernJapaneseDining 月宮陣」への名称変更。
有限会社月神DreamProjectを設立。

2013年7月の「個室和食 江戸三座」、2014年4月の「仕出し割烹 しげよし和歌山店」のオープンを経て現在に至る、異色の経歴を中心に、南氏の生き方や外食産業への思いを語っていただきました。



2

南彰氏 講演

紆余曲折を経て、現在の繁盛につなげることができたのは、**その時々のお店や店を取り巻く状況に対し、常に変化し続けてきたからだ**と南氏は話します。



多国籍料理の流行を感じとり、創作アジア料理の店をオープン。**人気店となったことを「たまたま当たった」と謙遜する南氏は、2年半ほど経ち、売上が落ちると純和風の居酒屋に素早く店自体をリニューアルします。**

その後、**完全個室の和食や、しゃぶしゃぶバイキング**を取り入れた店を展開し、**現在の「隠れ家和食 月宮陣」と「個室和食 江戸三座」の繁盛を実現。**

同業の方のアドバイスもあり「1業者1業態」をモットーにし、「**個室和食 江戸三座**」をアレンジした店での大阪展開を考えているといいます。



3 質疑応答



南氏の講演の最後に、質疑応答の時間が取られました。

先ず質問されたのが、**創業者として最も辛かったこと**についてでした。

その質問に対し「一時期、すべてのものに欲をなくした時期があったのですが、欲を持たないと前に進まないことが分かりました。それからは自分自身へご褒美を与えることも考え、**バランスをとりました**」と南氏。

また、「創業した当初は**厨房機器をすべて新品で揃えていた**」と、**とにかく何にも妥協できない自らの性格も時に災いすることを自覚し、少しずつ緩和させていった**と話しました。



4

自社商品プレゼンタイム、情報交換会

南氏の講演の後は、そのまま「隠れ家和食 月宮陣」にて、**自社商品のプレゼンタイム**を含めた**情報交換会**です。

店名からもわかるとおり、“**和のスタイル**”をコンセプトにしたこちらのお店にて、「**和歌山を盛り上げる会**」様をはじめ、**様々な企業の担当者がプレゼン**を行いました。



たとえば海南市で酒類製造業を営む**平和酒造**様は、こちらのお店にも提供している純米吟醸「**紀土**」の試飲を参加者全員のテーブルを回って紹介されました。



その他、この日提供された料理に使用された商品などもあり、**和歌山の味**を参加者全員で存分に味わいました。



組織活性化部門会では、定期的に他団体との交流を図ってお互いに食に対する思いなどを共有していき、食文化の発展に寄与していこうと積極的に取り組んでおられることがわかりました。

そして今回は、和歌山という土地で外食産業を営む人々の地元への思いや現状、大阪や堺などへ進出することに対する展望など”地元の現在”をリアルに知ることができるとても有意義な時間でした。